

藤野地区町内会連合会

# ルピナス230



第113号

令和4年6月15日(水)



## 令和四年度を迎えて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

今年も、新型コロナウイルス感染の心配がなくならないまま新年度を迎えることとなつてしまいました。

一昨年の令和二年度の総会では中止、昨年度は「書面総会」で行いましたため、三年ぶりの定期総会を、さる五月七日に藤野地区センターにおいて開催しました。それも、飲食時の十分なコロナ感染予防対策は困難であるとの判断から総会後の懇親会は今年も中止とさせて頂いていただきましたが、あらためてご了承をいただきたいと思ひます。

昨年度は、大きな行事などはほぼ自粛を余儀なくされ、地域の皆さんの交流を深めることはできませんでした。仕方のないこととはいえ、誠に残念でなりません。

新年度は、平年どおりの計画案・予算案でご承認をいただきました。今年こそ少しでも多くの事業が実行できますことを期待する次第です。

最近になって、ワクチン接種が進み、医療体制に一時ほどの危機感がなくなつたせいも、規模縮小とはいえ、大通ビアガーデンやよさこいソーランまつりの再開など、世の中が少しずつ動き始めた感があります。注目されたゴールデンウィーク

終了後の状況も、心配される状態に至ることなく迎えたようです。このまま一日も早く収束の音が聞かれることを、心から念願しております。

二年以上にわたる自粛期間に慣れてしまった感があり、再起動を果たすには相当の活力を必要とされると思ひますが、地区内十九の町内会が一層連携を深め、英知を寄せ合つて乗り越えていきたいと思ひます。

どうか会員の皆様におかれましても、引き続き「マスク着用・こまめな手洗い・消毒」など感染予防に留意され、ご壮健で日々を過ごされますようお願いいたします。

ふるさとまつり中止決定 関連7頁

令和四年度藤野地区町内会連合会の活動について

総務部長 八重崎 泰則

令和四年度の定期総会は五月七日(土)十一時より藤野地区センターアリーナで、各町内会の代議員、町連理事、役員が参加して開催されました。

吉田健治町連会長の挨拶のあと、藤野第一町内会西野清氏を議長に選出し議案の審議に入りました。

新型コロナウイルス感染の収束が見通せない時期ではありましたが、三月二十五日の理事会において、感染対策の徹底と懇親会は中止とする形式で実施することが決定され、三年ぶりの開催となりました。

事業計画の柱として、「藤野地区まちづくりビジョン」に基づく基本理念(\*みんなで考え、みんなが参加する\*地域への誇りと愛着心\*いきいきと暮らせる\*活動を通じた連帯感)に基づき【花とみどり・文化と福祉のまち藤野】をまちづくりの指針とし各部の活動が計画されています。

昨年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染拡大で《まん延防止等重点措置》や《緊急事態宣言》が発令されたことにより実施した事業は

必要最小限の状況となりました。

今年度も各部の連携した活動により「住んでよかった藤野」のまちづくりに全力を尽くしてまいります。

ワクチン接種が進んではいますが未だに感染は高止まり感があります。各行事等については感染予防を最重点として理事会等で協議し判断してまいります。



藤野地区町内会連合会の定期総会

令和四年度  
事業計画

Ⅰ 概要

前年度に引き続き「藤野地区まちづくりビジョン」に掲げる基本理念を根底にして、花とみどり・文化と福祉のまち藤野をまちづくり指針に掲げ、七項目の目標と課題に取り組み、組織一丸となつて活動することにより「住んでよかった藤野」のまちづくりに邁進する。

Ⅱ 各部門別個別活動計画

総務部

- 一、藤野地区まちづくりビジョンの具現化に向けた事業の推進と関係機関との調整を図る。
- 二、会報「ルピナス」の充実により藤野地域の情報発信に努め、各単町間の情報交換を一層緊密にし、各町内会活動の活性化と充実に努める。
- 三、総会のほか必要に応じ四役会、理事会、役員会、専門部役員会等各種会議を開催する。
- また、各町内会の連携を深め、町内会運営の効率化・レベルアップを図るため、各町内会長による情報交換・交流を深めることに努める。
- 四、藤野地区各単町の連携を深め、住民の一体感を一層高めるため、第三十回藤野ふるさとまつりを実施する。なお実施にあたっては、会場を十五島公園とし、開催時間・会場設営等についても各関係機関との連携により実施する。
- 五、藤野地区内の各単町並びに各種団体等との連携を深めるため、令和五年ふるさと藤野新年交礼会を企画し、開催する。
- 六、恵まれた自然に調和したまちづくりを一層推進するため、関係機関等との連携を深め、花いっぱい事業を推進し進める。
- 七、藤野地域に根ざした伝統と文化を守るため、藤野音頭、藤野太鼓の普及に務めるほか、文化展を開催し、文化のまちとして向上を図る。
- 八、住民のさらなる高齢化、依然として止まらない少子化等に対応するため、各種行政機関や藤野地区社会福祉協議会等と連携し、社会福祉活動の充実強化を図り福祉のまちとしての一層の向上を図りふじの子育てサロンフェスタを実施する。
- 九、安全安心のまちづくりを遂げるため各行政機関等との連携を深め、自主防災力の強化や研修

会等によりスキルアップを図る。

十、専門部組織のあり方・活動内容等について検討を行なう。

十一、定山溪沿線町内会連絡協議会の一員として、沿線地域課題への積極対応を行なう。

①国道二三〇号線の定山溪区間拡張事業

②豊平川堤防道路の延長事業

③シーニックバイウエイの一環とした地域づくり事業

④定山溪沿線地域の公共交通（バス）運賃の不公平の是正について

⑤「小金湯さくらの森」の運営に伴う各種支援。

十二、藤野地区町内会連合会の財政を含め特別積立金運用の在り方について《特別積立金検討委員会》を理事会に設置し次年度藤野地区町内会連合会定期総会に答申書を議案として提出する。検討委員会の人選・人数については理事会で決定する。

十三、平成二十四年度定期総会決定の「特別積立金」について、適切に管理し運用する。

十四、各部の事業予算執行にあたっては経費の節約・効率化に努め充実感ある運営を目指す。

十五、藤野まちづくりセンターと共催して《藤野ゆきあかりの小路》を制作する。

### 会計部

一、町連会計業務全般、会計監査への対応。

二、令和四年度の予算編成において、令和二・三年度は新型コロナウイルス感染防止のため行事等が自粛となりそれにより繰越金が増加となったため、令和四年度に限り各町内会からの「町内会連合会会費」を免除することとしたい。

### 広報部

一、会報「ルピナス230」（113〜115号）の発行。（7,500部）

二、ふるさとまつりチラシ作成。

### 福祉部

一、高齢者を励ます活動、敬老メッセージを作成贈呈する。

二、藤野子育てサロンフェスタの開催。

三、地区社協ほか関係諸団体との連携、協力、支援。

四、地区福祉活動交換会のサポート支援。

### 青少年部

一、青少年部長会議の開催。

二、ふるさとふじの子ども会議・鑑賞会のあり方について検討する。

三、フッズで遊ぼう。（育成委員会

主催・青少年部共催事業）

四、新春書初め会・新春かるた大会の開催。（青少年部主催・育成委員会共催事業）

### 女性部

一、女性部役員会議・女性部会4回 講習・研修会。（各種出前講座の活用）

二、リーダー研修。（施設見学会）

三、がん検診の推進。

四、女性部新年交流会。（第十五回 女性交流の集い）の開催。

五、交通安全母の会による交通安全街頭啓発・新入学児童の啓発。

六、藤野・篠舞地区合同大型店舗にて交通安全啓発。

七、南区女性連絡協議会（九地区女性部）の一員として連携を深める。（協議会会議・意見交換会・施設見学会への参加）

### 地域安全部

一、交通安全運動街頭啓発の実施。（年四回、R230まちづくりセンター周辺）

二、少年消防クラブBFC「ふじの」活動への補助。

三、関係会議（札幌地区防犯協会連合会、南防犯協会連合会、南区防火委員会、南区交通安全推進委員会、札幌市南区暴力追放

運動推進協議会、南警察署少年補導員連絡協議会、安全安心まちづくり道民会議）への参加。

### 体育部

一、少年少女ドッジボール大会の実施。

二、豊栄山（フッズ）登山（3回）の実施。

三、藤野地区パークゴルフ大会の実施。

四、雪中運動会の実施。

五、町連体育部長会議の開催。

### 文化部

一、文化展の開催。（九月上旬予定）

二、藤野の文化の普及と伝承。（藤野太鼓、藤野音頭、藤野賛歌）

三、藤野地区センター内「ふるさとコーナー」の展示物を通じ、地域の歴史と文化の伝承に役立てる。

### 環境部

一、環境部長会議の開催。

二、クリーンさっぽろ推進協議会の研修会・役員会等への参加。（役員会四回・研修会三回・表彰式等予定詳細は未定）

三、花いっぱい運動の推進。（歩道美化事業、サポートプログラム

との連携・町内会毎の植栽）

四、町連資材倉庫整備作業。

札幌市南区長  
着任のご挨拶



札幌市南区長

奥村 俊文

四月一日付けで南区長に着任いたしました奥村でございます。

南区区制五十周年という節目の年に、南区の仕事に携われることに大きな喜びとともに、重責をひしひしと感じております。

藤野町連の吉田会長をはじめ、役員の皆様、そして藤野地区の皆様には、日頃から南区のまちづくりにご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、ここ二年余りの期間は、新型コロナウイルスの感染拡大に翻弄された日々でした。藤野地区におきましても、「ふるさとまつり」、「文化展」などの各行事が軒並み中止を余儀なくされたと聞いております。日常の生活においても、気兼ねしながら外出したり人と会ったり、思うように活動できなかったりと、いろいろな不自由を感じ

ながらの生活だったのではないかと拝察します。このような状況が早く打開され、元通りの活動が再開されるとともに、生活の安寧が一日でも早く戻ることを願うばかりです。

冒頭で触れましたように、今年度は区制五十周年の記念すべき年に当たり、南区では、専用ホームページの開設やラッピングバスの運行、記念リーフレットの配布などの各種取組を鋭意進めているところですので。今後も「南区芸術祭」をはじめ、新しい事業を計画していきますので、藤野地区の皆様にもご協力、ご参加いただければうれしく思います。

「藤野地区まちづくりビジョン」に掲げられている「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」という理念にあるように、美しく豊かな自然は藤野の大いなる魅力となっております。藤野では、このような自然環境をより一層魅力的に見せる「花いっぱい運動」が盛んに取り組まれており、また、福祉分野においては、「高齢者の見守り活動」や「子育てサロンフェスタ」などに力が入れられています。こうした皆様の取組は、まさに、「住んでよかった藤野」のまちづくりを推進するものであり、その熱心な活動に対して心より敬意を表します。今後も、

さまざまな活動が活発に行われ、ますます充実した地域へと発展していくことを期待します。

南区役所といたしましても、藤野地区と密接に連携しながら、「地域が主体のまちづくり」を精一杯支援してまいりますので、藤野の皆様におかれましても何卒ご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

藤野まちづくりセンター所長  
就任三年目の挨拶



藤野まちづくりセンター所長

大瀬 秀樹

令和四年度の人事発令で藤野まちづくりセンター（まちセン）での勤務を言い渡され、今年度で三年目となります。地域の皆様には引き続きお世話になりますので、どうぞよろしくお願いたします。

これまでの二年間は新型コロナウイルスの感染拡大があり、地区最大のイベント「ふじのふるさと

まつり」をはじめ、町内会行事のほとんどが中止となったため、まちセンならではの仕事を経験できずに異動になるのかなと大変残念に思っていました。ふたを開けてみたらうれしい誤算でした。本当に藤野とのご縁を感じます。

これまでの勤務の中では、「藤野雪あかりの小路（こみち）」というアイスキャンドル点灯イベントを藤野で初めて開催できたことがとりわけ印象に残っています。協働していただいた町内会と老人クラブの皆様には大変お世話になりました。この雪あかり事業は藤野の冬の風物詩として地域の皆様と一緒に今後とも大切に育てていきたいと考えております。

今年度は何とか通常通りの地域活動や各種行事が再開され、まちセンとしても元の活動が行えるようになることを切に願っています。コロナの終息は現時点ではいつになるかわかりませんが、しっかりと感染対策を行いながら、事業内容や実施方法を工夫しつつ、地域活動が継続されていくことを期待しています。

それでは、今年度一年間、地域の皆様と共に汗を流し、精力的に働いて、悔いのない年を送りたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いたします。

### 令和四年度地域功労者区長 表彰者に三浦美樹夫さん

令和四年度の地域功労者表彰が五月七日(土)、藤野地区町内会連合会定期総会に先立って行われました。表彰を受けたのは令和二年四月から同四年三月まで、緑町町内会の会長(町連理事)などを務められた三浦美樹夫さんで、奥村俊文南区長から感謝状を受けました。三浦さんは誠実な人柄で執行部をまとめ、町内会運営に尽力されました。



表彰を受けた三浦会長(左)と奥村区長

#### 《区長表彰》

三浦 美樹夫様(みうら・みきお)  
平成二十六年四月〜平成三十年三月  
藤野緑町町内会 地区長  
平成二十九年四月〜平成三十年三月  
藤野緑町町内会 副会長(地区長兼務)

平成三十年四月〜平成三十一年三月  
藤野緑町町内会 会計部長  
平成三十一年四月〜令和二年三月  
藤野緑町町内会 副会長  
令和二年四月〜令和四年三月  
藤野緑町町内会 会長・町連理事

### 田中義一さんに旭日単光章



令和四年四月二十九日付け春の叙勲で、元藤野本通町内会会長で田中果樹園の田中義一さんが旭日単光章(きよくじつたんこうしょう)を受賞されました。

この叙勲は、総務省の関係分野である、行政相談、統計調査、地方自治等において功績顕著な方に対し授与される勲章となります。

田中さんは長年にわたり藤野本通町内会長、藤野地区町内会連合会副会長などを務め、平成十七年(二〇〇五年)から同二十年(二〇〇八年)まで藤野地区町内会連合会の会長を務められるなど、町内会、連合町内会の運営、発展に尽力されました。

### 令和四年度 藤野地区町内会連合会 役員・専門部役員

(令和四年五月現在)

相談役	田中義一(本通)
会長	寺田良男(藤野公園)
副会長	吉田健治(野々沢)
	仙北英治(本通)
	星野数夫(藤ヶ丘南)
	阿部孝司(東藤野)
監事	亀井光一(白樺)
	小田勝義(西藤野)
理事	福田善孝(第一)
	澤田勇(第二)
	小野泰裕(三区)
	岩崎幸男(十五島)
	稲村興藏(富士見)
	林康博(中央)
	松枝昌也(緑町)
	室田敏夫(高台)
	遠藤俊一(高見台)
	清水生彦(白樺)
	阿部秀樹(藤野公園)
	廣嶋啓造(西藤野)
	岡村賢美(白川)
	佐藤悦子(藤ヶ丘西)
	粕谷勉(藤野団地)
	八重崎泰則(藤ヶ丘南)
総務部	堀武(本通)
会計部	渡部徹(緑町)
広報部	曾我部和(東藤野)
福祉部	木村雅子(藤ヶ丘西)

地域安全部  
岡崎勝邦(西藤野)  
清野昭一(白樺)  
大熊成子(十五島)  
角本稔(十五島)

体育部  
中兼建時(藤ヶ丘西)  
眞保和子(野々沢)

青少年部  
加賀谷昇(第一)  
河野秋子(西藤野)

女性部  
堀誠一(第二)  
斎道弘子(野々沢)

文化部  
鈴木かをる(藤野公園)  
伊東慶子(野々沢)

環境部  
鈴谷加奈男(藤ヶ丘西)  
岡本恵美子(本通)

八幡忠幸(三区)  
古川和夫(第二)

市原武幸(三区)

◇令和四年度藤野地区町内会連合会人事(敬称略)  
▽新理事 松枝 昌也  
(緑町町内会会長)

▽退任 三浦美樹夫(緑町)

#### ふじのふるさとまつり中止

今年開催予定の「第三十回ふじのふるさとまつり」は中止となりました。コロナウイルス感染予防対策に不安があるためです。令和二年、三年に続く三年連続となりますが、ご理解ください。

### 春の交通安全街頭啓発

春の交通安全を呼びかける街頭啓発が四月十四日（木）午前十時半から、藤野地区センター前の国道230号線沿いで行われました。藤野地区町内会連合会、藤野地区交通安全運動推進委員会、藤野地区交通安全母の会などが主体となり百六人が参加して「スピードダウン」「飲酒運転根絶」などと書かれた旗をかざして、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

市民総ぐるみの交通安全運動は、毎年、春、夏、秋、冬に実施。歩行者の安全確保、飲酒運転の根絶、シートベルトの着装などを重点目標に掲げています。



### 「街を花で飾ろう」花いっぱい運動が各町内会で



花に散水

街を花で飾ろう。藤野地区町内会連合会環境部（古川和夫部長）が中心となった「花と緑230花街道ふじの」花苗植え活動が、各町内会で活発に展開されました。参加したのは道開発局のサポートプログラムによる三町内会と歩道美化事業十一町内会合わせて十四町内会で、植えた苗の総数は一万八百十株になりました。土起こしや花植えを行いました。町内会のほかに道銀ふじの支店、トヨタカローラ札幌藤野店、藤野郵便局の社員や従業員の方々も、今回初めて参加されました。

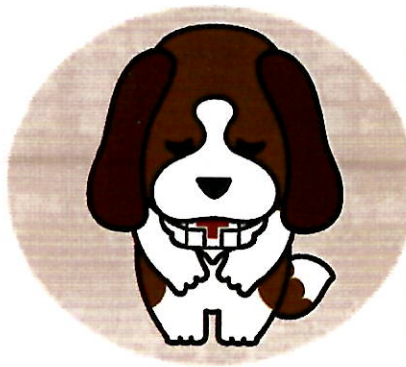
十五島町内会（岩崎幸男会長）では四月三十日（土）に土起こしと肥料散布、五月二十一日（土）に花植えをしました。場所は一条七丁目南北通りと十五島公園横のグリーンベルトで、土起こしには二



十五島町内会の花植え

十二人、花植えには二十六人参加しました。マリンゴールドなど五種類約一千七百株で、参加した役員やボランティアらは心地良い汗を流していました。

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



日本赤十字社北海道支部  
マスコットキャラクター「アンリー」

### 編集後記

藤野町連の総会が終わり、町連広報紙ルピナスの発行は例年と同じく年三回、二月十日、六月十日、十一月一日です。ただ最新の行事、情報等収録のため、発行日がずれることもあります。ご了承ください。

さて、少し前のことになりましたが、北海道新聞の記者コラムに札幌市の南区が日本で最も空気がきれいな場所選ばれたという記事がありました。大気汚染の実態を監視するスイスの企業が「PM2.5」の観測結果をもとに発表したものだそうです。うれしさと同時に、もしかしたら私たちの消費生活が、汚染度の高い国の大気を汚染しているかもしれないという想像力を持つことが必要というのが、コラムの趣旨でした。藤野の各町内会で行われた花植えの写真を撮りました。五月の薫風に色とりどりの花がかすかに揺れました。

（渡部記）

ルピナス第一一三号

令和四年六月十五日発行

発行人 吉田 健治  
編集人 渡部 徹

印刷所 日光広告(株)  
連絡先 五九三〇一二五